

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
音響芸術科											
ステージシステム 1											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	恒枝賢治			実務 経験	有	職種	レコーディングエンジニア・ミュージシャン・ギタリスト				
授業概要											
舞台機構技能検定の内容を基にPAや舞台全般の技術やシステムを学びます。											
到達目標											
音響のエンジニアとして様々なイベントへの関わりを持てる知識を得ることが目標である。近年ではCDの売り上げ低下に反してライブ・イベントの動員数は増加傾向にあり、音のプロフェッショナルとしてイベントに積極的に関わっていく事も重要である。例えレコーディングエンジニアであっても、イベント時のアーティストの音やパフォーマンスに対して知識を得ることにより、より深い音作りへの貢献ができるようになる。また近年はライブ配信の需要も多くなっているため、配信オペレートなどの業務についても理解できるようになる。											
授業方法											
講義形式にて行う。スライド資料の使用。自分で完成させるワークタイプの物も配布。前回までの各項目を理解した上での次項目へ繋がるため、復習も随時行いながら進行する。復習や仮説においては各自の発言の機会もあるので、積極的な参加が望ましい。映像、音響資料も使用する。											
成績評価方法											
期末試験と課題内容、によって評価する。											
履修上の注意											
音を扱うプロとしてノイズと捉えられる授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。公共交通機関の影響によるやむを得ない理由をのぞき遅刻や欠席は認めない。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
音響映像設備マニュアル（2019年改訂版）											
回数	授業計画										
第1回	舞台機構調整技能士とは何ンサート、スタッフについて										
第2回	舞台の種類、催物										
第3回	劇場の種類										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
音響芸術科	
ステージシステム 1	
第4回	舞台の種類、舞台設備
第5回	舞台照明
第6回	舞台用語、業界用語
第7回	音源の基礎知識 1 弦楽器、管楽器
第8回	音源の基礎知識 2 打楽器、鍵盤楽器
第9回	音源の基礎知識 3 電気楽器、電子楽器
第10回	楽器の略記号と配置
第11回	楽譜の基礎知識 1
第12回	楽譜の基礎知識 2、温度とピッチ
第13回	音響機器の種類、構造、機能及び用途 1
第14回	音響機器の種類、構造、機能及び用途 2
第15回	ステージ上のノイズ、ハウリング